

登録組織の皆様。新年明けましておめでとうございます。

昨年は、世界中に新型コロナウイルスが蔓延し、大いに悩まされました。今年もまだコロナは収まりそうもありませんが、感染を広げない「行動の自粛」が一番求められることだと思われます。それにしても我が国の政治や行政の対応はあらゆる面でひどすぎます。

1. リーダーシップの欠如！

ISO でいう「リーダーシップ及びコミットメント」が日本のリーダーに、いかにないかが明らかになりました。どのような組織であれ、リーダーとは当該組織を今後どうするかビジョンを示す責任があるはずです。新首相の菅さんからは、いまだそのようなビジョンは何ら示されておらず、記者会見でもほとんど原稿の棒読みで、何ら国民に真意は伝わってはいません。また小池知事についても、「3密回避」や「ステイホーム」を繰り返すだけで、これだけ東京都の感染者が急速に増えているにも関わらず、何ら有効な手段が打たれていません。一方ドイツのメルケル首相は、普段は冷静沈着にも関わらず、国民の健康を心から気遣い、場を取り乱してもその深刻さを訴える発言が、世界に感動を与えました。

2. 命か経済か？

「go to travel」や「go to eat」などで、経済を立て直す方策がとられていますが、感染の拡大を助長するとの意見もあり、中途半端で終わっています。人の移動の制限もあり、観光・旅行業界は大打撃ですが、このコロナウイルスは人の命に関わりますから、まずは経済よりも人命を優先するのが筋だと思います。そして人の移動制限により影響を被った業界には、相応の資金援助を速やかに行うことが今一番必要ではないでしょうか。人間は健康であって初めて観光や食事に出かけることができるのですから、まずは人命最優先だと思います。

3. 縦割り行政！

行政の決断や行動が遅いのは、現在の「縦割り行政」の弊害からきています。いわば各省同士の権限の張り合いからきているようですが、今に始まったことではありません。時々の政権が弊害打破を口にするものの、一向に実現されないのは、自らの「既得権益」を失うことにつながるからにほかなりません。いっそのこと省制度はなくし、首相直下の組織で急を要するものは、速やかに実施できる体制を作るべきだと思います。一方こうなると首相の権限や判断力が望まれるところですが、長年ぬるま湯に浸かってきた今までのやり方では、その任にふさわしい人が皆無ではないかと思われます。

4. 議員報酬！

日本の国会議員の年間報酬は、シンガポール、ナイジェリアに次ぎ世界3位です。(2019年度3月) 米国は日本の6割、イギリスに至っては何と3割程度です。日本は一人当たり、議員報酬だけで2100万、その他秘書経費などを含めると7000万ほどに、さらに他の特典を加えると1億円を超えています。これらすべての報酬が、我々の税金から支払われているわけですから、たまったものではあ

りません。首相や政権交代時に、決まって「国会議員削減」のスローガンが出されますが、今まで一度も実現されたことはありません。私が仕事上関係している英国では、国会議員は「ボランティア精神」でやっているとのことですから、日本の歳費がいかに高額でばかっているかがわかります。

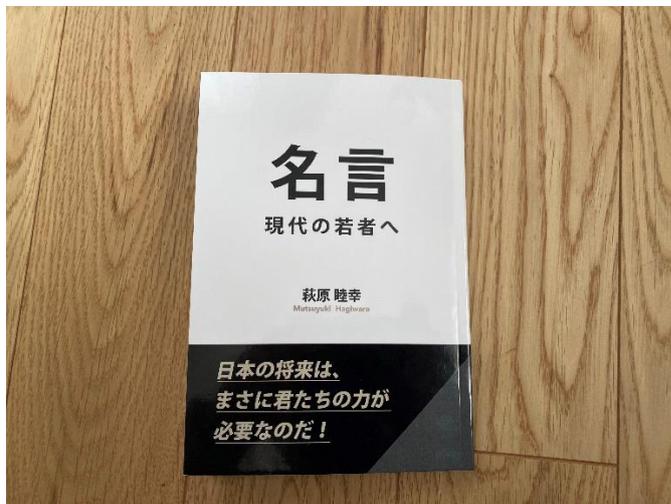
5. 医療崩壊！

現時点ですでに医療は崩壊していると思います。というのは、今までのコロナ感染者以外の重症患者が、コロナの影響で入院・手術ができない状況になっているからです。これでは助かる命が助からないケースが今後爆発的に増加することが予測できます。コロナ感染者よりもはるかに深刻な病状を抱えた患者こそ最優先すべきだと思います。一方、医療従事者に対してその待遇があまりにもひどすぎる実態が明らかになっています。医者はともかく看護師の労働条件は、過酷すぎて看護師そのものをやめる人が出始めています。コロナ患者からの感染を防ぐための防護服の着脱やきめ細かい患者のケアなどは、とても一般人ができるものではありません。有能な看護師がいるからこそ、コロナ感染の死者数が抑えられているのではないのでしょうか。とすれば、今行政が行うべきは、医療従事者へこそ手厚い援助を差し伸べるべきだと思います。

<DAS ジャパンから>

弊機関代表の萩原が現代の若者向けに書いた著書。

「人生論・教訓」のジャンルに位置付けられ、早くも売れ行き上位のランク入り。



初めに
第1章 現代の若者へ
第2章 ビジネス
第3章 社会
第4章 人間性

著者:萩原睦幸 出版社:ギャラクシーブックス

発行:2020年12月8日 価格:1500円(税別) ネット販売のみ

(編集責任者 萩原由利)



英国系 ISO 認証機関 DAS ジャパン(株)
代表取締役 萩原睦幸
東京都豊島区東池袋 3-20-16-503
info@das-japan.jp
<http://www.das-japan.jp>